(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-312429 (P2001-312429A)

(43)公開日 平成13年11月9日(2001.11.9)

(51) Int.Cl.⁷
G 0 6 F 13/00

H04L 12/26

職別記号 351 FI G06F 13/00 テーマコート*(参考) 351M

H04L 12/26

審査請求 未請求 請求項の数40 OL (全 8 頁)

(21)出願番号 特願2001-88966(P2001-88966)

(22)出願日

平成13年3月27日(2001, 3, 27)

(31)優先権主張番号 09/535210

(32)優先日

平成12年3月27日(2000.3.27)

(33)優先権主張国 米国(US)

(71)出願人 596077259

ルーセント テクノロジーズ インコーボ

レイテッド

Lucent Technologies

Inc.

アメリカ合衆国 07974 ニュージャージ ー、マレーヒル、マウンテン アベニュー

600 - 700

(74)代理人 100064447

弁理士 岡部 正夫 (外11名)

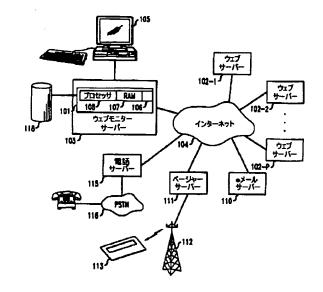
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ウェブモニター

(57)【要約】

【課題】 データネットワークのサーバの故障を検出する方法を提供する。

【解決手段】 ウェブモニターは、ウェブサーバーのウ ェブページ用URLへの要求を予め決められた定期的間 隔で自動送信することにより、ウェブモニターを障害ま たは故障に関して監視する。そのサーバーへの接続を確 立することができなかった場合、または予め決められた 時間内にサーバーからウェブページを呼び出すことがで きなかった場合、またはサーバーからの応答ページの内 容が期待されるものでなかった場合、ウェブサーバーへ の無効な試みになる。サーバーへの無効な試みが予め決 められた数になった後、そのサーバーは、障害または故 障モードのどちらかになっていると判定される。ウェブ モニターは、監視されているサーバーが故障状態にある との決定に基づき、メッセージを自動的に発生して1以 上のシステム管理者もしくは他の人または機械にeメー ル、ページャーまたは電話呼で送信し、そのサーバーの 障害または故障を受取人に通知する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 データネットワーク上で接続された少なくとも第1のサーバーを監視する方法であって、

特定の情報に関する要求をデータネットワークを介して 少なくとも第1のサーバーにある期間にわたって連続的 に自動送信するステップと、

少なくとも第1のサーバーへの各要求に対する応答が予 め決められたように受け入れできないか否かを判定する ステップと、

少なくとも第1のサーバーへの要求に対する受け入れできない応答が予め決められた数になった場合、少なくとも第1のサーバーの障害または故障が起こったと決定するステップとを含む方法。

【請求項2】 請求項2記載の方法において、さらに、障害または故障が、少なくとも第1のサーバーで起こったと決定された場合、少なくとも第1のサーバーの障害または故障のメッセージを受取人に通知するために、予め決められた宛て先にメッセージを送信するステップを含む方法。

【請求項3】 請求項2記載の方法において、メッセージを送信するステップは、eメールメッセージ、電話呼、およびページャーへのページングのうちの1つ以上を受取人に送信するステップからなる方法。

【請求項4】 請求項1記載の方法において、少なくとも第1のサーバーへの各要求に対する応答が受け入れできないか否かを判定するステップは、少なくとも第1のサーバーからの応答が、予め決められた時間内に受信されないか否かを判定するステップを含む方法。

【請求項5】 請求項1 記載の方法において、各要求に 対する応答が受け入れできないか否かを判定するステッ プは、受信された応答が、期待される情報内容を含んで いないか否かを判定するステップを含む方法。

【請求項6】 請求項5記載の方法において、受信された応答が、期待される情報内容を含んでいないか否かを判定するステップは、受信された応答の情報内容を期待される情報内容と比較するステップと、受信された応答の情報内容が、期待される応答と合わない場合は、受け入れできない応答が受信されたと判定するステップとを含む方法。

【請求項7】 請求項5記載の方法において、受信された応答が、期待される情報内容を含んでいないか否かを判定するステップは、受信された応答の情報内容が、予め決められた情報を含んでいないか否かを判定するステップと、受信された応答が、予め決められた情報を含んでいない場合は、受け入れできない応答が受信されたと判定するステップとを含む方法。

【請求項8】 請求項1記載の方法において、さらに、 少なくとも第1のサーバーへの要求に対する応答と関連 する統計を収集して記録するステップを含む方法。

【請求項9】 請求項8記載の方法において、統計は、

各要求に応じて受信されるべき応答のための時間を含む 方法。

【請求項10】 請求項1記載の方法において、要求 は、予め決められた周期率で少なくとも第1のサーバー に送信される方法。

データネットワークを介して少なくとも第1のウェブサーバーと関連するURLにアドレスされた要求を、ある期間にわたって連続的に自動送信するステップと、

少なくとも第1のサーバーへの各要求に対する応答が予め決められたように受け入れできないか否かを判定する ステップと、

要求に対する受け入れできない応答の予め決められた数が、少なくとも第1のサーバーから生じた場合、少なくとも第1のウェブサーバーの障害または故障が起こったと決定するステップとを含む方法。

【請求項12】 請求項11記載の方法において、さらに、障害または故障が、少なくとも第1のサーバーで起こったと決定された場合、少なくとも第1のウェブサーバーの障害または故障のメッセージを受取人に通知するために、予め決められた宛て先にメッセージを送信するステップを含む方法。

【請求項13】 請求項12記載の方法において、メッセージを送信するステップは、eメールメッセージ、電話呼、およびページャーへのページングのうちの1つ以上を受取人に送信するステップからなる方法。

【請求項14】 請求項11記載の方法において、各要求に対する応答が受け入れできないか否かを判定するステップは、少なくとも第1のウェブサーバーからの期待される応答が、予め決められた時間内に受信されないか否かを判定するステップを含む方法。

【請求項15】 請求項11記載の方法において、各要求に対する応答が受け入れできないか否かを判定するステップは、要求に応じて少なくとも第1のウェブサーバーで受信されたページが、期待される情報内容を含んでいないか否かを判定するステップを含む方法。

【請求項16】 請求項15記載の方法において、ページが、期待される情報内容を含んでいないか否かを判定するステップは、受信されたページを期待されるページと比較するステップと、受信されたページが、期待されるページと合わない場合は、受け入れできない応答が受信されたと判定するステップとを含む方法。

【請求項17】 請求項15記載の方法において、ページが、期待される情報内容を含んでいないか否かを判定するステップは、受信されたページが、予め決められた情報を含んでいるか否かを判定するステップと、受信されたページが、予め決められた情報を含んでいない場合は、受け入れできない応答が受信されたと判定するステ

ップとを含む方法。

【請求項18】 請求項11記載の方法において、さらに、少なくとも第1のウェブサーバーへの要求に対する 応答と関連する統計を収集して記録するステップを含む 方法。

【請求項19】 請求項18記載の方法において、統計は、少なくとも第1のウェブサーバーへの各要求に応じて受信されるべきページのための時間を含む方法。

【請求項20】 請求項11記載の方法において、要求は、予め決められた周期率で少なくとも第1のウェブサーバーに送信される方法。

【請求項21】 データネットワーク上で接続された少なくとも第1のサーバーを監視するウェブモニターであって、

特定の情報に関する要求をデータネットワークを介して 少なくとも第1のサーバーにある期間にわたって連続的 に自動送信する手段と、

少なくとも第1のサーバーへの各要求に対する応答が予 め決められたように受け入れできないか否かを判定する 手段とを含み、

少なくとも第1のサーバーへの要求に対する受け入れできない応答が予め決められた数になった場合、少なくとも第1のサーバーの障害または故障が起こったと決定されるよう構成されるウェブモニター。

【請求項22】 請求項21記載のウェブモニターにおいて、さらに、少なくとも第1のサーバーの障害または故障のメッセージを受取人に通知するために、障害または故障が起こったと判定された場合予め決められた宛て先にメッセージを送信する手段を含むウェブモニター。

【請求項23】 請求項22記載のウェブモニターにおいて、メッセージは、eメールメッセージ、電話呼、およびページャーへのページングのうちの1つ以上であるウェブモニター。

【請求項24】 請求項21記載のウェブモニターにおいて、各要求に対する応答が受け入れできないと判定する手段は、応答が、予め決められた時間内に受信された否かを判定する手段を含むウェブモニター。

【請求項25】 請求項21記載のウェブモニターにおいて、各要求に対する応答が受け入れできないか否かを判定する手段は、受信された応答の情報内容が、期待されているものでないか否かを判定する手段を含むウェブモニター。

【請求項26】 請求項25記載のウェブモニターにおいて、受信された応答の情報が、期待されているものでないか否かを判定する手段は、受信された応答の内容を期待される予め決められた応答と比較する手段と、受信された応答が、期待される応答と合わない場合は、受け入れできない応答が受信されたと判定する手段とを含むウェブモニター。

【請求項27】 請求項25記載のウェブモニターにお

いて、受信された応答の情報が、期待されているものでないか否かを判定する手段は、受信された応答の内容が、予め決められた情報を含んでいるか否かを判定する 手段と、受信された応答が、予め決められた情報を含んでいない場合は、受け入れできない応答が受信されたと 判定する手段とを含むウェブモニター。

【請求項28】 請求項21記載のウェブモニターにおいて、さらに、少なくとも第1のサーバーへの要求に対する応答と関連する統計を収集して記録する手段とを含むウェブモニター。

【請求項29】 請求項28記載のウェブモニターにおいて、統計は、少なくとも第1のサーバーへの各要求に応じて受信されるべき応答のための時間を含むウェブモニター。

【請求項30】 請求項21記載のウェブモニターにおいて、要求を自動送信する手段は、予め決められた周期率で少なくとも第1のサーバーに要求を送信するウェブモニター。

【請求項31】 データネットワーク上で接続された少なくとも第1のサーバーを監視するモニターのために、コンピュータシステムで実行可能なコンピュータプログラム命令を格納するコンピュータ読み出し可能な媒体であって、上記コンピュータプログラム命令は、

特定の情報に関する要求をデータネットワークを介して 少なくとも第1のサーバーにある期間にわたって連続的 に自動送信するステップと、

少なくとも第1のサーバーへの各要求に対する応答が予 め決められたように受け入れできないか否かを判定する ステップと、

少なくとも第1のサーバーへの要求に対する受け入れできない応答が予め決められた数になった場合、少なくとも第1のサーバーの障害または放障が起こったと決定するステップとを定義する命令を含むコンピュータ読み出し可能な媒体。

【請求項32】 請求項31記載のコンピュータ読み出し可能な媒体において、前記コンピュータプログラム命令は、さらに、障害または故障が、少なくとも第1のサーバーで起こったと決定された場合、少なくとも第1のサーバーの障害または故障のメッセージを受取人に通知するために、予め決められた宛て先にメッセージを送信するステップを定義するコンピュータ読み出し可能な媒体。

【請求項33】 請求項32記載のコンピュータ読み出し可能な媒体において、メッセージを送信するステップは、eメールメッセージ、電話呼、およびページャーへのページングのうちの1つ以上を受取人に送信するステップからなるコンピュータ読み出し可能な媒体。

【請求項34】 請求項31記載の方法において、各要 求に対する応答が受け入れできないか否かを判定するス テップは、少なくとも第1のサーバーからの応答が、予 め決められた時間内に受信されないか否かを判定するステップを含むコンピュータ読み出し可能な媒体。

【請求項35】 請求項31記載のコンピュータ読み出し可能な媒体において、各要求に対する応答が受け入れできないか否かを判定するステップは、少なくとも第1のサーバーから受信された応答が、期待される情報内容を含んでいないか否かを判定するステップを含むコンピュータ読み出し可能な媒体。

【請求項36】 請求項35記載のコンピュータ読み出し可能な媒体において、受信された応答が、期待される情報内容を含んでいないか否かを判定するステップは、少なくとも第1のサーバーから受信された応答の情報内容を期待される情報内容と比較するステップと、受信された応答の情報内容が、期待される応答と合わない場合は、受け入れできない応答が受信されたと判定するステップとを含むコンピュータ読み出し可能な媒体。

【請求項37】 請求項35記載のコンピュータ読み出し可能な媒体において、受信された応答が、期待される情報内容を含んでいないか否かを判定するステップは、少なくとも第1のサーバーから受信された応答の情報内容が、予め決められた情報を含んでいないか否かを判定するステップと、受信された応答が、予め決められた情報を含んでいない場合は、受け入れできない応答が受信されたと判定するステップとを含むコンピュータ読み出し可能な媒体。

【請求項38】 請求項31記載のコンピュータ読み出し可能な媒体において、前記コンピュータプロ不ラム命令は、さらに、少なくとも第1のサーバーへの要求に対する応答と関連する統計を収集して記録するステップを含むコンピュータ読み出し可能な媒体。

【請求項39】 請求項38記載のコンピュータ読み出 し可能な媒体において、統計は、少なくとも第1のサー バーへの各要求に応じて受信されるべき応答のための時 間を含む方法。

【請求項40】 請求項31記載のコンピュータ読み出し可能な媒体において、少なくとも第1のサーバーに要求を送信するステップでは、要求は、予め決められた周期率で少なくとも第1のサーバーに送信されるコンピュータ読み出し可能な媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、データネットワークのサーバー故障または障害の検出に関する。

[0002]

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】インターネットや構内イントラネットに接続される人気のあるウェブサイトは、毎日数千のユーザーよりアクセスされていそうである。サーバーからのサービスの高品質を維持する責任があるシステム管理者は、連続的なユーザーアクセスを保証するためのそのサーバーを常に監視する

必要がある。ユーザーは、そのサーバーのURLに接続 し、接続が確立されたら要求したウェブページを呼び出 し、そのウェブページの呼出しに基づいて、有効な情報 内容を受け取ることができなければならない。種々の従 来技術方法が、ウェブサーバーの動作状態をチェックす るためにシステム管理者によって使用されている。たと えば、サーバーは、応答が発生して返信されたか否かを 判定するために"ピーン"という音を発することができ る。しかしながら、応答は、"ピーン"が、サーバーで 受信されたことを示すだけである。システム管理者は、 ウェブページを呼出して、サーバーが動作中で、要求さ れた出力を提供中か否かを判定することができる。しか しながら、このような応答は、要求が行われた時にサー バーが動作中であることを示すだけである。したがっ て、管理者は、このページを一日中定期的に新しくし て、サーバーの途切れない動作を判定する必要がある。 【0003】サービスを回復しかつアクセスを維持する ための是正措置が起こることがあるように、故障が起き たかどうかを判定するために、ウェブサーバーを継続的

に監視することができる必要性がある。 【0004】

【課題を解決するための手段】本発明のモニターは、予 め決められた、好適には定期的な間隔でサーバーから情 報ファイルを呼出す要求を自動的に発し、サーバーが要 求された情報を伴う予め決められた時間内の個別要求に 応答しているか否かを判定し、呼出された情報の内容の 少なくとも一部を予め決められ期待された情報内容と比 較することにより、ウェブサーバー等の予め選択された サーバーの動作を監視する。あらかじめ決められた数の 要求に応じて、サーバーとの接続を確立することができ ないか、または予め決められた間隔内に要求された情報 ファイルを受信できないか、または内容が期待された通 りでないファイルを受信した場合は、モニターは、監視 しているウェブサイトが故障状態に入ったと仮定する。 次いで、メッセージが、eメールまたは他の媒体、たと えばページングまたは電話呼の自動発生で1つ以上の指 定アドレスに送信される。さらに、一日のある時間間隔 で応答時間等の統計が、集められて、後で管理者および /または他の人が見るために記憶され、その結果、シス テム管理者は、一日の種々の時間におけるシステムロー ドが、ユーザーに提供されるサービスの品質にどのくら い影響を与えているかを判定することができる。本発明 は、端末またはサーバーにあるソフトウェアとして実施 することができる。

【0005】本発明は、インターネットまたは構内イントラネットで接続されたウェブサーバーによって提供されるサービスの品質を監視するウェブモニターとして実施される。また、本発明は、FTPサーバー、データベースサーバーおよび何か他のタイプのデータネットワークの動作システムを監視するのに使用することができ

る。

[0006]

【発明の実施の形態】図1を参照すると、ウェブモニタ -101は、ウェブサーバー103内のプロセッサ10 8と関連するRAM107内にあるプログラムである。 ウェブモニター101は、インターネット104で接続 された複数のウェブサイト102-1~102-Pを監 視する。好適な実施例では、ウェブモニター101は、 そのプラットホームが周知のジャバ(Java)言語を サポートしている限り、どんなプラットホームとも無関 係に実行するJava JDK1.2言語で書き込まれ る。ウェブモニター101と関連しているのは、それら の動作を判定する要求により繰り返しポーリングされる 特定のウェブサイト102-1~102-Pの表を含む 入力ファイル106である。したがって、入力ファイル 106は、ウェブサイト102-1~102-PのUR Lの表を含む。より詳細には、入力ファイル106中の 各URLは、その内容が、ウェブモニターより発せられ る各ポーリング要求に応じてウェブモニターに返送され るウェブサイトにある選択されたページを表わす。好適 な実施例では、選択されたページは、そのページの要求 が行われるたびにそのページ内にあると一貫して期待さ れる少なくともある程度の情報内容を含む。

【0007】ウェブモニタープログラムにしたがって、ネットワーク管理者は、入力ファイル106の表に記載されている各ウェブサイトにおける監視処理と関連する種々のパラメータを端末105で指定する。このようにして、監視されるウェブサイトが"故障"または"障害"状態にある場合を判定するのに使用される特定の障害基準を定義する複数のパラメータが、指定される。以下に詳細に説明されることになるこれらの障害基準に、ファイル106中の各ウェブサイトに関して、ウェブサイトに対する各要求の発行間の時間を決定するポーリング速度が、指定される。好適な実施例では、ウェブサイトに対する各要求の発行間の時間を決定するポーリング速度が、指定される。この要求の各々に対する応答は、ウェブサイトで発生するページか、ウェブサイトの故障または障害を示している可能性のあるエラー状態のどちらかである。

【0008】いくつかの障害判定基準が、各ウェブサイトに関して独立的に指定される。これらは、ウェブモニターが監視されているウェブサイトが故障または障害状態にあると判定して警報を発生する前に起こることがある、ウェブページを呼出す無効な試み(invalidattempts)の数を表わすパラメータMを含む。したがって、1回の無効な試みは、Mがゼロにセットされなければ、警報をトリガーしないだろう。invalidattemptsの数がMを超えると、故障ルーチンが開始され、システム管理者または他の人に、後述される故障指示メカニズムを用いてウェブサイトの故障または障害を通知する。

【0009】ウェブサイトを呼出す無効な試みは、異な るエラー状態から判定される。要求に応じてウェブサイ トのURLへの接続を確立できないと、第1のエラー状 態になる。指定時間T内に要求されたページを呼出すこ とができないと、第2のエラー状態になる。第3のエラ 一状態は、呼び出したページの受信情報内容が期待され た通りでなかった場合に生じる。そのURLのウェブペ ージの期待された内容先験的に認識して、ウェブモニタ ーは、受信ページの内容をその期待された内容と比較し て、要求に対する応答がエラー状態をあらわしているか 否かを判定する。受信内容が期待された内容か否かの判 定は、いくつの方法で実行することができる。たとえ ば、受信ページの全体を、期待されたページの内容と比 較することができる。代わりに、期待された文字数字の 記号ストリングまたは隠された記号に関して受信ページ をサーチすることにより、その内容が無効か否かの判定 を行うことができる。

【0010】監視されているウェブサイトに関するin valid_attemptsの数がMを超えると、警 報が発生し、ウェブモニターは、そのウェブサイトと特 に関連する1つ以上の故障警報方法論にしたがってメッ セージを発生する。したがって、たとえば、警報が発生 した場合、ウェブモニター101は、指定eメールアド レスで故障または障害ウェブサイトのシステム管理者に アドレスされたeメールメッセージを発生することがで きる。したがって、ウェブモニターは、インターネット 104でこのeメールメッセージを送信し、eメールメ ッセージは、メールサーバー110に格納され、システ ム管理者または他の人によって呼び出される。また、e メールメッセージは、他のサーバーまたはクライアント に送り届けられ、他のサーバーまたはクライアントは、 このメッセージに基づいて、たとえば故障または障害サ ーバーを予備ユニットと交換することにより自動的に処 置することができる。管理者へ直接アドレスされるeメ ールメッセージに加えてまたはそれに代えて、ウェブモ ニターは、警報が発生した時、eメールメッセージをイ ンターネット104でページングサービスの指定ページ ングサーバー111に送信することができる。そのメッ セージに応じて、サーバーは、システム管理者または他 の人が携帯しているページャー113にアンテナ112 で放送されるページを開始し、ウェブサイトの故障また は障害を警報する。他の故障警報メカニズムの例は、シ ステム管理者または他の人への電話呼の自動発生を含む ことができる。したがって、警報が発生した場合、ウェ ブモニターは、インターネット104でメッセージを電 話サーバー115に送信し、次いで、電話サーバー11 5は、指定電話番号のシステム管理者または他の人に送 り届けるための音声メッセージを発生または選択する。 電話サーバー115は、ウェブモニターからのメッセー ジの受信に基づき、予め決められた電話番号を自動ダイ

アルし、PSTNでメッセージをこの電話呼に応答する 人または機械に送り届ける。

【0011】監視されているウェブサイトのうちの1つで故障または障害を示す警報が発生した後、ウェブモニターは、そのウェブサイトにポーリングし続ける。監視されているウェブサイトが、故障すなわちエラーを示し続けている場合は、継続したeメールまたは他のメッセージは、ウェブサイトが再び動作可能になるまで、システム管理者もしくは他の人または機械に送信されない。ウェブサイトが再び動作可能になったと判定されるや否や、無効な試みのカウントが再び初期化され、N秒毎のウェブサイトの監視が継続する。無効な試みの数が再びMを超えた後のみ、警報が再び発生する。

【0012】ウェブモニターは、監視されているウェブサイトの障害および/または故障の検出に加えて、各々の監視されているウェブサイトに関する統計をデータベース118またはログファイルに格納することができる。たとえば、監視されているウェブサイトからの要求されたページの返送のための応答時間を、時間もしくは日および/または曜日の関数として追跡することができる。さらに、ウェブサイト故障の統計を、日および/または曜日の関数として追跡することができる。

【0013】ウェブモニター適用のステップは、図2の フローチャート200で示される。ステップ201で、 ウェブモニターは、監視されるべきウェブモニターのU RLを含む入力ファイルを読み込む。ステップ202 で、たとえば、ポーリング速度N、監視されているウェ ブサイトが故障したという判定前に許される無効な試み (invalid_attempts) の最大数M、要 求を無効な試みと宣言する前にページを返送するための 最大許容応答時間T、および、たとえば故障の宣言に基 づいてメッセージを送信するためのeメールアドレスを 含む各URLにユーザー入力される属性を添付したエン トリーが、各URLに関して生成される。初期化される と、ステップ203で、入力ファイル中の各URLに関 して、ウェブモニターは、指定されたURLに要求を送 信する。ステップ204で、その要求に応じて、接続が 確立されたか否かの判定が行われる。もし確立されてい なければ、ステップ205で、無効な試みinvali d_attemptsの数が、1だけ増加する。ステッ プ206で、数invalid_attemptsは、 Mと比較される。invalid_attempts が、Mより大きくなると、ウェブサイト故障または障害 が推定される。次いで、ステップ207で、システム管 理者が、そのウェブサイトの故障または障害を知らされ ていたか否かの判定が行われる。もし知らされていなけ れば、ステップ208で、システム管理者は、eメー ル、ページングまたは電話呼により、1つ以上の指定さ れた方法論により通知される。システム管理者が、すで に知らされていた場合は、メッセージは送信されない。

それぞれ、ステップ208または207における故障を システム管理者に通知するかまたは通知しないかのステ ップに続いて、または、ステップ206で、数inva lid_attemptsがMより小さいかまたは等し い場合は、ステップ209で、ウェブモニターは、最後 の要求の発行以来の時間がNに達するまで待機する。そ の間隔の終わりに、プログラムフローはステップ203 に戻り、その結果、ウェブモニターは、その同じ指定U RLへ他の要求を発行し、ステップ204で、接続が確 立されていない場合、上述のステップが繰り返される。 【0014】ステップ204で、ステップ203におけ る要求の発行に応じて、接続が確立された場合は、ステ ップ210で、そのURLから要求されたページの呼び 出し時間がTより小さいかまたは等しいか否かの判定が 行われる。もしそうでなければ、プログラムフローは、 ステップ205に進み、ここで、数invalid_a ttemptsが、1だけ増加する。上述したように、 ステップ206で、数数invalid_attemp tsは、Mと比較され、続いて、ステップ207~20 9が起こる。ステップ210で、呼び出し時間がTより 小さいかまたは等しい場合は、ステップ211で、上述 の内容比較方法論を用いて、返送されたページの内容が 有効か否かの判定が行われる。内容が有効でない場合 は、フローは再びステップ205に進み、数inval id_attemptsが、1だけ増加し、続いて、ス テップ206~209が起こる。内容が有効である場合 は、要求が成功したことになる。その時点において、ス テップ212で、数invalid_attempts が、Mより大きければ、前に障害状態にあったウェブサ イトが、復旧される。したがって、ステップ213で、 数invalid_attemptsが、ゼロにリセッ トされる。次いで、処理は、ステップ209に続き、次 の要求の発行を待ち受ける。ステップ212で、数in valid_attemptsがMより小さいかまたは 等しい場合は、ウェブサイトは、有効な要求応答と無効 な要求応答の間を行き来するかもしれず、数inval id_attemptsは、前の値のままになる。次い で、処理はステップ209に続き、次の要求の発行を待

【0015】上述のフローチャートは、一連のステップを示しているが、その中のブロック内の種々のステップは、定まった機能を実行する、RAM内に格納されている1つのプログラム命令またはプログラム命令群に相当するように同等に理解され得る。図2のプログラムステップを実行するJava JDK1.2コードは、当業者により実行され得ることが認められるべきである。

【0016】本発明は、ウェブサイトを監視する一実施例に関して上記に説明されたが、FTPサーバー、データベースサーバー、または動作システム等のどんなタイプのデータネットワークにおけるどんな他のタイプのサ

ち受ける。

ーバーも監視するのに同等に適用できる。さらに、ウェブモニターは、サーバー上でランするものが示されているが、データネットワークに接続されたどんなクライアント上でも同等にランすることができる。

【0017】上記のことは、本発明の原理の単なる例示 である。したがって、当業者は、ここに明快に説明され 示されていないが、本発明の原理を具体化し、その精神 及び範囲内に含まれる種々の配置を工夫することができ ることがわかる。また、ここに引用された全ての例およ び仮定的な言語は、主に、本発明の原理と、技術を促進 するために発明者により与えられる概念とを理解する際 に読者を助ける教育目的のためのみであり、かつ、これ らの特別に引用された例および条件に対する制限がない ものとして解釈されるべきものであることが明白に意図 されている。また、本発明の特定の例ばかりでなく、そ の原理、態様および実施例を引用するこの中のすべての 表明は、その構造的および機能的の両方の同等物を含む ものである。さらに、これらの同等物は、現在知られて いる同等物ばかりでなく、将来開発される同等物、すな わち、構造に関わらず同じ機能を実行するように開発さ れた全ての構成要素も共に含むものである。

【0018】したがって、たとえば、ここにあるブロック図は、本発明の原理を実施する回路例の概念図を表すことが、当業者にはわかるだろう。

【0019】 "プロセッサ"や "コントローラ"のように名付けられた機能プロックを含む、図面に示された種々の構成要素の機能は、専用ハードウェアの使用と同様に、適切なソフトウェアと関連するソフトウェアを実行できるハードウェアの使用によっても提供することができる。プロセッサより提供される場合、これらの機能は、単一の専用プロセッサ、単一の共用プロセッサ、またはそのうちのいくつかが共用できる複数の個別プロセ

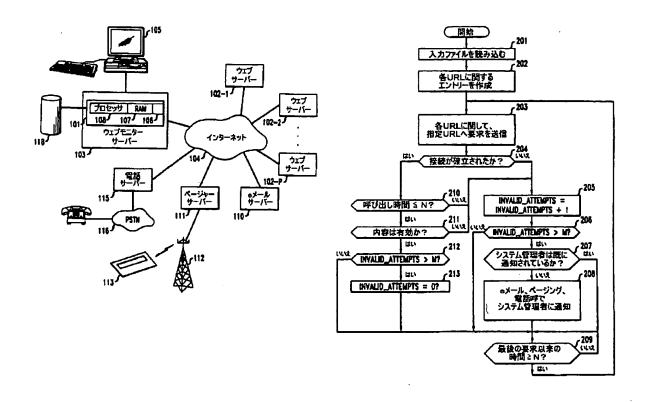
ッサによって提供することができる。さらに、用語"プロセッサ"や"コントローラ"の明示された使用は、ソフトウェアを実行できるハードウェアを専ら指すように解釈されるべきではなく、デジタルシグナルプロセッサ(DSP)ハードウェアや、ソフトウェアを格納するリードオンリーメモリ(ROM)や、ランダムアクセスメモリ(RAM)や、不揮発性記憶装置を、制限無しに暗黙のうちに含むことができる。また、従来のおよび/または注文の他のハードウェアを、含むこともできる。

【0020】この明細書の請求項において、指定された機能を実行する手段として表現されているどんな構成要素も、たとえば、a)その機能を実行する回路構成要素の組み合わせ、またはb)その機能を実行するためにそのソフトウェアを実行するのに適切な回路と組み合わせられる、ファームウェア、マイクロコード等を含むそんな形態のソフトウェアも含む、その機能を実行するどんな手段も含むものである。これらの請求項で定義される通りの本発明は、種々の引用された手段で提供される機能が、請求項が要求する仕方で互いに組み合わせられ、まとめられているという事実に帰する。したがって、出願人は、これらの機能を提供できるどんな手段も、ここに示されているものと同等なものとみなしている。

【図面の簡単な説明】

【図1】インターネットに接続されたウェブサーバーまたはクライアント内で実施され、予め選択されたウェブサーバーの動作状態を監視し、故障の検出に基づいて、電話メッセージ、ページ、および故障したサーバーと関連する指定アドレスにアドレスされた e メールのうちの1つ以上を発生する、本発明のウェブサーバーを示すプロック図である。

【図2】本発明のステップを列挙したフローチャートを 示す図である。



フロントページの続き

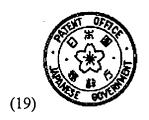
(71)出願人 596077259

600 Mountain Avenue, Murray Hill, New Je rsey 07974-0636U.S.A.

(72)発明者 マーク ナッザーロ

アメリカ合衆国 07016 ニュージャーシィ, クランフォード, マクアーサー アヴェニュー 3

(72) 発明者 アンソニー ジョセフ ペローネ アメリカ合衆国 10312 ニューヨーク, ステイトン アイランド,エルスウォース アヴェニュー 453



(11) Publication number: 2001312

Generated Document.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(21) Application number: 2001088966

(51) Intl. Cl.: G06F 13/00 H04L 12/26

(22) Application date: 27.03.01

(30) Priority:

27.03.00 US 2000 535210

(43) Date of application publication:

09.11.01

(84) Designated contracting

states:

(71) Applicant: LUCENT TECHNOL INC

(72) Inventor: NAZZARO MARK

PERRONE ANTHONY JOSEPH

(74) Representative:

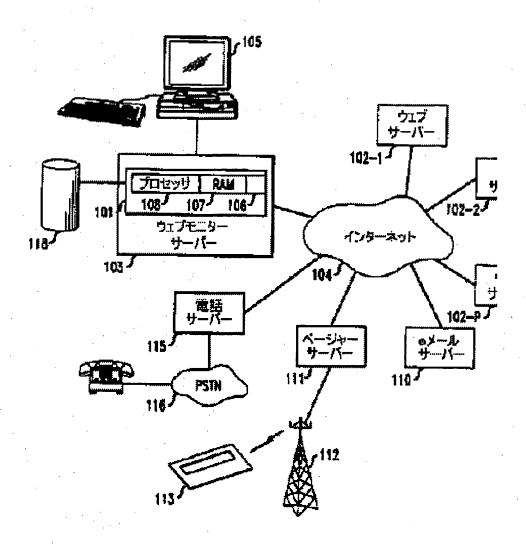
(54) WEB MONITOR

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method for detecting a fault of a server on a data network.

SOLUTION: This web monitor monitors trouble or a fault by automatically sending the request to a web page URL of the web server periodically at intervals. When a connection with the server can not be established, if the web page of the server can not be accessed within a predetermined time, or if the contents of an answer page from the server are not expected ones, this is ineffective trial to the web server. After the ineffective trial to the server reaches a predetermined frequency, it is decided that the server is in trouble or fault mode. According to the decision that the monitored server is in the faulty state, the web monitor automatically generates and e-mails or sends a message to 91 system administrator, other persons, or machines by pagers or telephone calling and notifies the recipients of the trouble of the server.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO





The Delphion Integrated View

Buy Now: PDF | More choices... Tools: Annotate | Add to Work File: Create new Work File . View: INPADOC | Jump to: Top

> Title: JP2001312429A2: WEB MONITOR

© Country: JP Japan

> 擎Kind: A2 Document Laid open to Public inspection i

§ Inventor: NAZZARO MARK;

PERRONE ANTHONY JOSEPH:

LUCENT TECHNOL INC

News, Profiles, Stocks and More about this company

 Published / Filed: 2001-11-09 / 2001-03-27

> JP2001000088966

Number:

§ IPC Code: G06F 13/00; H04L 12/26;

Priority Number: 2000-03-27 US2000000535210

> PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method for detecting a

> > fault of a server on a data network.

SOLUTION: This web monitor monitors trouble or a fault by automatically sending the request to a web page URL of the web server periodically at intervals. When a connection with the server can not be established, if the web page of the server can not be accessed within a predetermined time, or if the contents of an answer page from the server are not expected ones, this is ineffective trial to the web server. After the ineffective trial to the server reaches a predetermined frequency, it is decided that the server is in trouble or fault mode. According to the decision that the monitored server is in the faulty state, the web monitor automatically generates and e-mails or sends a message to 91 system administrator, other persons, or machines by pagers or telephone

calling and notifies the recipients of the trouble of the server. COPYRIGHT: (C)2001,JPO

₹INPADOC

None **Buy Now: Family Legal Status Report**

Legal Status: P Designated

AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LI LU MC NL PT SE TR

Country:

Show 2 known family members

None











this for the Gallery...

© 1997-2004 Thomson Research Subscriptions | Privacy Policy | Terms & Conditions | Site Map | Contact Us | Help

